



ねりまもようぎ
『練馬模様木』発祥の地

練馬区役所で、華やかにさつき展

【練馬区役所アトリウムさつき展】

と き 5月28日（火）～5月31日（金） 午前8時30分～午後5時
ところ 練馬区役所本庁舎1階 アトリウム（練馬区豊玉北6-12-1）
さつきの盆栽 44鉢の展示

練馬区内の農家が育てたさつきが、このほど見ごろを迎え、練馬区役所1階アトリウムに盛大に展示され、華やかな雰囲気となった。

練馬区は、『練馬模様木』という名の表現方法があるほど、古くからさつき盆栽の生産が盛んで、展示されるさつきの中には、直径1m、高さ1.5mを超えるものや、樹齢70年を超えるものもあり、色とりどりの花を咲かせている。来場した女性は「たまたま通りかかりましたが、とてもすばらしい。ここまで育てるにはご苦労があったのでしょうか」と見ごたえのあるさつきに見入っていた。さつき展は、東京あおば農業協同組合と練馬区の共催。



会場のようす1



会場のようす2

【練馬のさつき】

練馬区といえば、練馬大根やキャベツなどの生産で有名だが、古くからさつきの盆栽の育成も盛んである。「練馬模様木」という名のさつき盆栽の表現方法があるほどである。針金等を用いて枝ぶりを曲げ、独自の風合いを醸し出す「練馬模様木」は、その洗練された立ち姿からさつきファンの間でも人気が高く、かつてのさつきブームでは一世を風靡したという。さつきに大きく美しい花を咲かせるためには温度管理、肥料のやり方、剪定などきめ細やかで高度な技術が必要とされる。

【今年のさつき】

出品農家は、ウメやサクラの開花時期から開花調整をしてきた。「今年はサクラの開花が早かったが、その後、低温の日があった。この時期になりさつきの開花はバラバラで、各地で多数開催されるさつき展示会にあわせて開花調整をし、美しく咲かせるために苦労した」「練馬のさつきを求める方が全国からやって来る。台湾に送ったこともある」と生産者の方は語ってくれた。

【問い合わせ】 区民生活事業本部 産業経済部 都市農業課 農業振興係 電話 03-5984-1403